

2020年度

滋賀県立大学一般入試
大学入試センター利用教科・科目
および個別学力検査実施内容

ならびに

特別入試実施内容

2019年4月現在

滋賀県立大学

目 次

□	2020年度学生受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
□	2020年度入学者選抜 試験日程	13
□	2020年度入学者選抜 入学定員と募集人員	13
□	2020年度一般入試の実施教科・科目等	
◇	環境科学部 環境生態学科	14
	環境政策・計画学科	14
	環境建築デザイン学科	15
	生物資源管理学科	15
◇	工 学 部 材料科学科	16
	機械システム工学科	16
	電子システム工学科	17
◇	人間文化学部 地域文化学科	17
	生活デザイン学科	18
	生活栄養学科	18
	人間関係学科	19
	国際コミュニケーション学科	19
◇	人間看護学部 人間看護学科	20
	※特記事項	21
□	2020年度入学者特別選抜の実施教科・科目等	
	推薦入試	22
	帰国子女特別入試	24
	私費外国人留学生特別入試	25
	2020年度特別入試における	
	大学入試センター試験の利用教科・科目等	26
	2020年度私費外国人留学生特別入試における	
	日本留学試験の教科・科目等	31

2020年度 学生受入方針（アドミッション・ポリシー）

全学の受入方針

滋賀県立大学は、環境科学部、工学部、人間文化学部、人間看護学部の4学部からなり、「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」をモットーに、「環境」と「人間」をキーワードにした「人が育つ」大学として、平成7年に設立されました。琵琶湖に隣接し、緑豊かな自然環境のなかで、近江の歴史や多様な文化・産業を背景に、「地域に根ざし、地域に学ぶ」実践的教育が展開されています。

本学の学生は各学部・学科が掲げている人材養成の目標に向かって、体系的に配置された授業科目を段階的に学びながら自己形成に努めます。この教育目標を達成するために、必要な基礎学力を基盤にして、積極的に学び、自らの将来像の実現を目指そうとする意欲的な学生を求めます。そのため、本学では次の3種類の入学試験を行っています。

- (1) 一般入試・前期日程（センター試験と個別学力試験を併用した、幅広い基礎学力についての選抜試験）
- (2) 一般入試・後期日程（センター試験と学科の専門を反映させた個別試験を併用した、専門分野に関わる学力、適性、学習意欲についての選抜試験）
- (3) 特別入試（推薦入試A、B、C）（総合問題、実技試験あるいはセンター試験と面接を併用した、学力および適性や学習意欲についての選抜試験）

さらに、特別入試（帰国子女特別入試、私費外国人留学生特別入試）を実施し、多様な学生の受け入れに努めています。

環境科学部

環境生態学科

環境生態学科では、自然科学に関する専門知識と技術を基盤として、自然と人間が複雑に関わりあう環境での問題を発見し、その科学的解決法を主体的かつ積極的に提案できる人材を育成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 自然環境に対する知的好奇心や探究心を持ち、自ら積極的に学ぶ意欲を有する人（関心・意欲）
- ② 自然科学に関する高度な専門知識と技術を身につけるために必要な基礎学力を有する人（知識・理解）
- ③ 高い洞察力を身につけるために必要な基礎力をもつ人（思考力・判断力）
- ④ なお、本学科はフィールドサイエンスを主体として、教育活動を行っています。そのため、厳しい野外調査を途中で投げ出さず、最後までやりきるための努力を惜しまない人、すなわち、たくましい人間性を持ち、柔軟な思考ができる学生を求めます。

2. 入学者選抜の基本方針

環境生態学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに高校教育や日常生活によって培われた論理的思考力・判断力あるいは自然科学への関心・意欲と本学科への適応性について評価します。このため、一般入試（前期日程、後期日程）と特別入試を実施し、それぞれ、大学入試センター試験、個別学力試験、個別面接の中から2つを組み合わせて課します。

3. 選抜方法

【一般入試（前期日程）】

一般入試（前期日程）では、自然科学に関する知識と論理的思考力に加えて、環境科学を学ぶ上で必要な基礎学力を重視します。このため、大学入試センター試験（国語・地歴公民・数学・理科・英語）と個別学力試験（数学・理科）を課します。

【一般入試（後期日程）】

一般入試（後期日程）では、自然科学に関する知識と論理的思考力に加えて、環境科学を学ぶ上で必要な基礎学力を重視します。このため、大学入試センター試験（国語・地歴公民・数学・理科・英語）と個別学力試験（理科）を課します。

【特別入試（推薦入試）】

特別入試（推薦入試 A、C）では、自然科学を学ぶ上で必要な基礎学力および洞察力に加え、本学科への適応性や学習意欲を、求める学生像①、④に基づいて評価します。このため、総合問題（英語、理系総合問題、文系総合問題）に加え、個別面接を課します。

環境政策・計画学科

環境政策・計画学科では、環境と調和した社会を形成するために、社会を形成している企業、政府、市民の行動を環境調和型に変革していく人材を養成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 人間社会と自然環境の広い範囲にわたって関心を有する人（興味・関心・意欲）
- ② 環境政策や環境計画を学ぶ上で必要な国語・数学・英語・理科・地歴公民の基礎学力を有する人（知識・理解）
- ③ 見出された問題の解決に向けて論理的に思考できる基礎力を有する人（思考力・判断力）

2. 入学者選抜の基本方針

環境政策・計画学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた、興味・関心・意欲についても評価します。このため、一般入試（前期日程と後期日程）と特別入試を実施します。

3. 選抜方法

【一般入試（前期日程）】

一般入試（前期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、思考力・判断力を評価します。このため、大学入試センター試験（国語・数学・英語・理科・地歴公民）と個別学力試験（英語あるいは数学）を課します。

【一般入試（後期日程）】

一般入試（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、思考力・判断力と興味・関心・意欲を評価します。このため、大学入試センター試験（国語・数学・英語・理科・地歴公民）と個別学力試験（総合問題）を課します。

【特別入試（推薦入試）】

特別入試（推薦入試 A、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、興味・関心・意欲を評価します。このため、大学入試センター試験（国語・数学・英語・理科・地歴公民）と個別面接を課します。

環境建築デザイン学科

環境建築デザイン学科では、持続可能な社会の建設のために、建築学を基礎に、建築を巡る環境や地域が抱える問題を発見、理解し、解決する能力を有する人材を育成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 高度な専門知識を身につけるために必要な数学、理科、英語、国語、地理歴史・公民の基礎学力を有する人（知識・理解）
- ② 環境建築デザインや地域社会の創造に強い関心を持ち、自ら学ぼうとする意欲を持つ人（関心・意欲）
- ③ 都市、地域、景観、防災、資源、エネルギー、世界規模の問題まで広範な関心を持ち、人と協調する力を有する人（協働性）
- ④ 見出された問題に対して論理的に思考し、その解決に向けて創造する基礎力を有する人（思考力・判断力・表現力）

2. 入学者選抜の基本方針

環境建築デザイン学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた関心・意欲、協働性、思考力・判断力・表現力についても評価します。このため、一般入試（前期課程・後期課程）と特別入試（推薦入試 A、C）を実施し、それぞれ大学入試センター試験、個別学力試験、造形実技試験、個別面接の中から複合的に課します。

3. 選抜方法

【一般入試（前期日程）】

一般入試（前期日程）では確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を評価します。このため大学入試センター試験（国語・数学・英語・理科・地歴公民）と個別学力試験（数学・英語・理科）を課します。

【一般入試（後期日程）】

一般入試（後期日程）では確かな基礎学力（知識・理解）に加え、思考力・判断力・表現力を評価します。このため大学入試センター試験（国語・数学・英語・理科・地歴公民）と造形実技試験を課します。

【特別入試（推薦入試）】

特別入試（推薦入試 A）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲、協働性を評価します。このため大学入試センター試験（国語・数学・英語・理科・地歴公民）と個別面接を課します。

特別入試（推薦入試 C）では、関心・意欲、協働性、思考力・表現力を総合的に評価します。このため個別面接（プレゼンテーションを含む）を課します。

生物資源管理学科

生物資源管理学科では、動植物の生産や病害虫からの保護、土壌・水資源の保全と活用、生物機能を利用した物質生産や環境改善など、農林水産業に関わる生物資源の管理と活用に関する基本的な知識と技術を有する人材を養成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 高度な専門的知識を身につけるために必要な理科、数学、外国語等の基礎学力を有する人（知識・理解）
- ② 農林水産業や地域環境に強い関心を持ち、自ら学ぼうとする意欲を持つ人（関心・意欲）

- ③ 地域社会から世界規模の問題まで広範な関心を持ち、人と協力して問題を解決する力を有する人（協働性）
- ④ 見出された問題の解決に向けて論理的に思考できる基礎力を有する人（思考力・判断力）

2. 入学者選抜の基本方針

生物資源管理学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた思考力・判断力、関心・意欲、協働性についても評価します。このため、一般入試（前期日程、後期日程）と特別入試を実施し、それぞれ大学入試センター試験、個別学力試験、面接の中から2つを組み合わせで課します。

3. 選抜方法

【一般入試（前期日程・後期日程）】

一般入試では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入試センター試験（国語・数学・英語・理科・地歴公民）と個別学力試験（数学・理科）を課します。

【特別入試（推薦入試）】

特別入試（推薦入試A）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲、思考力・判断力、協働性を評価します。このため、総合問題（英語、理系総合問題、文系総合問題）に加え、面接を課します。

工学部

材料科学科

材料科学科は、環境と調和した持続可能な人間社会の構築を目指し、科学技術に裏打ちされた材料の進歩に貢献できる、研究者・技術者の養成を目的としています。そのため本学科では、学問の基礎の理解と実験や演習などの実践を重視し、無機から有機までの幅広い物質、新エネルギー材料や環境材料などの様々な用途について、基礎から応用にわたる多面的な教育・研究を行い、“モノづくり”や新材料に興味を持ち、自己の能力向上に努める人材の育成を行います。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 無機から有機までの幅広い物質、新エネルギー材料や環境材料などの様々な領域に強い関心と学びに対する意欲があり、自らの明確な目標設定を継続して行える素養のある人（関心・意欲）
- ② 数学、理科（物理と化学）、国語、英語、地理歴史・公民の科目に関して、材料に関する研究者・技術者となるための専門的内容と判断力の修得に必要な高等学校理系卒業レベルの学力を有する人（知識・理解）
- ③ 今までに得た知識・教養・経験を組み合わせ考える力（応用力）を持ち、また材料開発や新たな現象を類推する力（創造力）の素地があり、科学に対する思考を深めて適切に判断できる能力を伸ばす素養を有する人（思考力・判断力）
- ④ 問題解決のために、積極的に討議の場に参加でき、与えられた課題に対して論理的に相手を説得でき、リーダーシップを発揮する素養を有する人（積極性・論理的説得力・リーダーシップ力）
- ⑤ 他の人と協働して課題解決に向けた取り組みができ、得られた成果あるいは自分の考えについて自らの言葉で的確に表現し、相手に伝える能力を伸ばす素養を有する人（協働力・表現力）

2. 入学者選抜の基本方針

材料科学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、調査書も参考にしながら高等学校教育や日常生活によって培われた関心・意欲・思考力・判断力・積極性・論理的説得力・協働力・リーダーシップ力・表現力についても評価します。このため、一般入試（前期日程・後期日程）と特別入試（推薦入試 A、B）を実施し、それぞれ大学入試センター試験、個別学力試験、グループ討論、個別面接（口頭試問含む）のいくつかを組み合わせた入学試験を課します。

3. 選抜方法

【一般入試（前期日程・後期日程）】

一般入試では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力・積極性・論理的説得力・協働力・リーダーシップ力・表現力を重視します。このため、大学入試センター試験【国語・数学・英語・理科（物理と化学）・地歴公民】と個別学力試験【数学・理科（物理と化学）】に加え、調査書も参考にしながらグループ討論を課します。

【特別入試（推薦入試）】

特別入試（推薦入試 A、B）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲、思考力・判断力・表現力を評価します。このため、大学入試センター試験と個別面接を課します。大学入試センター試験では、特別入試（推薦入試 A）で国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民を、特別入試（推薦入試 B）で国語・数学・英語・理科（物理、化学）をそれぞれ課します。個別面接については調査書も含めて評価します。

機械システム工学科

機械システム工学科は、機械工学の基礎とシステム的なセンスを備え、高機能な機械を設計・開発でき、柔軟な発想能力の備わった技術者の養成を目指しています。そのために、機械工学の基幹となる熱力学、流体力学、材料力学、機械力学に、制御工学、情報処理基礎、メカトロニクス、生産工学などの幅広い科目を加え、さらに多くの演習や実験を取り入れたカリキュラムによって、基礎から応用にわたる多面的な教育を行います。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 機械とそのシステム、力学、ものづくり、ならびにこれらと自然環境、社会、人間との関わりに強い関心を持ち、自己の能力向上に対する意欲を持つ人（関心・意欲）
- ② 基礎学力として、高等学校で履修する数学、理科（特に、物理と化学）、国語、英語、地歴公民の各科目において、高等学校理系卒業レベルの学力を備える人（知識・理解）
- ③ 今までに得た知識・教養・経験を組合せて適切に思考・判断でき、その結果や自分の考えを相手に伝えることができる素養を有する人（思考力・判断力・表現力）

2. 入学者選抜の基本方針

機械システム工学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、確かな基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高等学校教育や日常生活によって培われた思考力・判断力・表現力、関心・意欲についても評価します。このため、一般入試（前期日程・後期日程）と特別入試（推薦入試 A、B）を実施し、それぞれ大学入試センター試験と個別学力試験、大学入試センター試験と個別面接を課します。

3. 選抜方法

【一般入試（前期日程・後期日程）】

一般入試では、幅広い分野の確かな基礎学力（知識・理解）を重視します。また、これに加えて思考力・判断力も評価します。このため、大学入試センター試験【国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民】と個別学力試験（数学・物理）を課します。

【特別入試（推薦入試）】

特別入試（推薦入試 A、B）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲、思考力・判断力・表現力を評価します。このため、大学入試センター試験と個別面接を課します。まず、大学入試センター試験では、特別入試（推薦入試 A）で国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民を、特別入試（推薦入試 B）で国語・数学・英語・理科（物理）をそれぞれ課します。また、個別面接については調査書も含めて適性もみながら評価します。

電子システム工学科

電子システム工学科は、電気・電子・情報工学分野で基礎から応用まで幅広い知識と高度な技術をもつとともに、豊かな人間性とコミュニケーション力および問題解決力を身につけた、地域はもとより世界に通用する創造力豊かで自律した技術者の育成を目指しています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 国語、地理歴史・公民、数学、理科（物理と化学）、英語の科目に関して、電気・電子・情報工学分野の技術者に要求される専門知識・能力および教養を身につけるために必要となる、高等学校理系卒業レベルの基礎学力を有する人（知識・理解）
- ② 電気・電子・情報工学分野の課題を設定・遂行・解決する能力を身につけるために必要となる、高等学校理系科目（数学と物理）の思考力を有する人（思考力・判断力）
- ③ 自律した技術者に求められる情報伝達・発信力と協働力を身につけるために必要となる、基礎的なコミュニケーション力を有する人（協働性）
- ④ 電気・電子・情報工学分野に夢や魅力を感じ、基礎から応用まで幅広い素養を身につけて積極的に活躍していきたい人、知的好奇心をもって常に新しいことに挑戦し、専門分野を通して積極的に社会に貢献していきたい人（関心・意欲）

2. 入学者選抜の基本方針

電子システム工学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高等学校教育や日常生活で培われた「思考力・判断力」と「協働性、関心・意欲」のどちらかについても評価します。このため、一般入試（前期日程、後期日程）と特別入試（推薦入試 A、B）を実施し、大学入試センター試験および個別学力試験と個別面接のどちらかを組み合わせた試験を課します。

3. 選抜方法

【一般入試（前期日程・後期日程）】

一般入試では、高等学校理系卒業レベルの確かな基礎学力（知識・理解）と数学および物理の深い思考力・判断力を評価します。このため、大学入試センター試験【国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民】と個別学力試験【数学・理科（物理）・英語（前期日程のみ）】を課します。

【特別入試（推薦入試）】

特別入試（推薦入試 A、B）では、高等学校理系卒業レベルの確かな基礎学力（知識・理解）と協働性、関心・意欲を評価します。このため、高等学校等での学習内容にも考慮しながら、大学入試センター試験【国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民】と個別面接を課します。個別面接では調査書も含めて適性も勘案して評価します。

地域文化学科

地域文化学科では、日本、特に近江の歴史・文化・社会、およびアジアとの交流に強い関心を持ちながら自ら行動し、社会貢献の一環として学んだことを地域に還元し、科学的な目で地域を見つめてこれからの地域のありかたを探求する意欲を持ち、問題解決能力をもって独創的な発想ができる人材を養成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 地域社会の過去と現在の諸問題を学ぶために必要な基礎学力を有する人（知識・理解）
- ② 地域社会の諸問題について、学んだことをふまえて論理的に考え、判断する基礎力のある人（思考力・判断力）
- ③ 歴史・文化・社会に強い関心を持ち、自ら学ぶ強い意欲をもつ人（関心・意欲）
- ④ ローカルな問題からグローバルな問題まで広い関心を持ち、自らの考えを相手に伝え、多様な人々と交流できる人（表現力・協働性）

2. 入学者選抜の基本方針

地域文化学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた思考力・判断力、関心・意欲、表現力、協働性についても評価します。このため、一般入試（前期日程・後期日程）と特別入試（推薦入試）を実施し、それぞれ、大学入試センター試験、個別学力試験、面接を組み合わせる課します。

3. 選抜方法

【一般入試（前期日程）】

一般入試（前期日程）では確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入試センター試験（数学/理科から1教科と国語・外国語・地歴公民）と個別学力試験（国語・英語）を課します。

【一般入試（後期日程）】

一般入試（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、思考力・判断力・表現力を評価します。このため、大学入試センター試験（国語/数学/理科から1教科と外国語・地歴公民）と個別学力試験として小論文を課します。

【特別入試（推薦入試）】

特別入試（推薦入試A、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲・協働性を評価します。このため、総合問題（英語、文系総合問題）と個別面接を課します。

生活デザイン学科

生活デザイン学科では、人間に身近な生活環境の問題を発見し、その解決策を考え、社会に活躍できる人の育成を目指しています。この教育理念に沿って、人間に身近な生活環境としての住居、道具、服飾のデザインの理論と実践を学び、身近な生活環境を観察・分析して問題を発見し、その解決策を造形的・論理的に表現できる能力を身につけ、地域はもとより広く社会の発展に貢献できる人材の育成を、教育目標に掲げています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 高度な専門的知識を身につけるための基礎学力を持っている人（知識・理解）
- ② 柔軟かつ論理的に問題を解決する基礎力を持っている人（思考力・判断力）
- ③ 身近な生活環境に対する関心と観察力を持っている人（興味・関心、観察力）

- ④ 表現行為に興味を持ち主体的に創意工夫のできる人（表現力）
- ⑤ 積極的行動力を身につけるための基礎力を持っている人（行動力）

2. 入学者選抜の基本方針

生活デザイン学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに高校教育や日常生活によって培われた、思考力・判断力、興味・関心、観察力、表現力、行動力についても評価します。このため一般入試（前期日程と後期日程）と特別入試を実施し、大学入試センター試験、個別学力試験、個別実技試験、個別面接を課します。

3. 選抜方法

【一般入試（前期日程）】

一般入試（前期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入試センター試験（国語・数学・外国語・理科・地歴公民）と個別学力試験[英語・国語（現代文）]を課します。

【一般入試（後期日程）】

一般入試（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）と観察力、表現力を重視します。このため、大学入試センター試験（国語/数学/理科/地歴公民から3教科・外国語）と個別実技試験（デッサン）を課します。

【特別入試（推薦入試）】

特別入試（推薦入試 A、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）と興味・関心、行動力を重視します。このため、大学入試センター試験（国語/数学/理科/地歴公民から3教科・外国語）と個別面接を課します。

生活栄養学科

生活栄養学科は、食物を介して栄養が健康に寄与するという認識を基盤として、人の健康に貢献する高度な専門職業人の育成を目的としています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 食、栄養、運動、健康の関わりに興味を持ち、自己の能力向上ならびに社会的貢献に意欲のある人（関心・意欲）
- ② 自分が伝えたいことを相手に表現し、協働できる力を有する人（表現力・協働性）
- ③ 栄養学を学ぶために必要な基礎学力を有する人（知識・理解）
- ④ 今までの知識・教養をもとに思考を深めて適切に判断できる力のある人（思考力・判断力）

2. 入学者選抜の基本方針

生活栄養学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに高校教育や日常生活によって培われた、思考力・判断力、関心・意欲、表現力・協働性についても評価します。このため一般入試（前期日程と後期日程）と特別入試を実施し、それぞれ大学入試センター試験と個別学力試験、大学入試センター試験と個別面接を課します。

3. 選抜方法

【一般入試（前期日程）】

大学入試センター試験は5教科（国語・数学・英語・理科・地歴公民）を課し、高等学校で身につける文科系・理科系にわたる基礎学力（知識・理解）を評価します。個別学力試験では、栄養学を学ぶうえで基盤となる化学と英語について、より深い「知識・理解」と「思考力・判断力」を評価します。

【一般入試（後期日程）】

大学入試センター試験は5教科（国語・数学・英語・理科・地歴公民）を課し、高等学校で身につける文科系・理科系にわたる基礎学力（知識・理解）を評価します。個別学力試験では、栄養学を学ぶうえで基盤となる理科科目について、より深い「知識・理解」と「思考力・判断力」を評価します。

【特別入試（推薦入試）】

特別入試（推薦入試A）では、大学入試センター試験は5教科（国語・数学・英語・理科・地歴公民）を課し、高等学校で身につける文科系・理科系にわたる基礎学力（知識・理解）を評価します。個別面接では、「関心・意欲」、「表現力」、「協働性」を合わせて評価します。

人間関係学科

人間関係学科では、人間関係を生涯にわたって発達・変化していくものとして柔軟に捉え、自身と共同体との関わりについて考え続けるための総合的教育を行っています。入学後には、人間関係への興味・関心を持ち、さまざまな環境における人間どうしのあり方を記述し、実践的にとらえ直すことが中心課題となります。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① さまざまな共同体で生じる問題に取り組むための基礎学力を有する人（知識・理解）
- ② 自他の体験を客観的に記述し、とらえ直す力を有する人（思考力・構成型力）
- ③ さまざまな発達段階・環境における人と人との関わりに関心を持ち、自ら学ぶ強い意欲を有する人（関心・意欲）
- ④ 自分の考えや意見を表現し、相手に伝えるための基礎的な能力を有する人（読解力・表現力）

2. 入学者選抜の基本方針

人間関係学科の選抜試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、大学生活の中で人間関係のあり方を記述しとらえ直すための関心・意欲、思考力、表現力を選抜基準とします。このため、一般入試（前期日程・後期日程）と特別入試を実施し、それぞれ、大学入試センター試験、個別学力試験、個別面接の中から2つを組み合わせて課します。

3. 選抜方法

【一般入試（前期日程）】

一般入試（前期日程）では、高等学校までの基礎学力（知識・理解）と思考力を重視します。このため、センター試験（国語・数学・外国語・理科・地歴公民）と個別学力試験[英語・国語（現代文）]を課します。

【一般入試（後期日程）】

一般入試（後期日程）では、高等学校までの基礎学力（知識・理解）と表現力、特にことばを介した構成力と読解力を重視します。このため、センター試験（国語/数学/理科/地歴公民から2教科・外国語）と個別学力試験（小論文）を課します。

【特別入試（推薦入試）】

特別入試（推薦入試A）では、高等学校までの教育課程とともに、思考力と判断力、および柔軟な興味と関心を持つ力を重視し、総合問題（英語、文系総合問題）と個別面接を課します。

国際コミュニケーション学科

国際コミュニケーション学科は、グローバル化する現代社会において、広く活躍できる見識とコミュニケーション能力を備えた人材の育成を目標としています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 英語もしくは他の外国語（ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、モンゴル語など）について高い運用能力を身につけるために必要な語学力を有する人（知識・理解、技術・技能）
- ② 幅広い知識や教養の基盤となる国語、地理歴史または公民、数学または理科についての基礎学力を有する人（知識・理解）
- ③ 自国および諸外国の社会・文化・歴史等への強い関心と学習への意欲を有する人（関心・意欲）
- ④ 自分の考えや意見を積極的に提示し、相手の理解を得るための基礎的な能力を有している人（表現力）
- ⑤ グローバル化によって発生する課題について、人々との交流を通して、自らの見解を形成しようとする姿勢を有する人（協働性）

2. 入学者選抜の基本方針

国際コミュニケーション学科の入学試験では、基礎学力（知識・理解）を重視するとともに、外国語（特に英語）の運用能力（語学力）を重要な評価ポイントとします。さらに、関心・意欲、表現力、協働性についても評価します。このため、一般入試（前期日程・後期日程）と特別入試を実施し、それぞれ、大学入試センター試験、個別学力試験、総合問題、個別面接を組み合わせて課します。

3. 選抜方法

【一般入試（前期日程）】

一般入試（前期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入試センター試験（数学/理科から1教科・国語・外国語・地歴公民）と個別学力試験【英語・国語（現代文）】を課します。

【一般入試（後期日程）】

一般入試（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入試センター試験（国語・英語・地歴公民）と個別学力試験（小論文）を課します。

【特別入試（推薦入試）】

特別入試（推薦入試A）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲ならびに表現力と協働性を重視します。このため、総合問題（英語・文系総合問題）と個別面接を課します。

人間看護学部では、多面的な視野に立って人間と健康に関わる問題を解決し、地域に貢献できる看護職者を育成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 人間に対する関心をもち、対人関係の基礎的能力を有する人（表現力・協調性）
- ② 生命、医療、看護に対して強い関心をもち、自ら学ぼうとする意欲を有する人（意欲・探求力）
- ③ 高度な専門的知識を身につけるために必要な確かな基礎学力を有する人（知識・理解）
- ④ 見出された課題解決に向けて論理的に思考できる基盤を有する人（思考力・判断力）
- ⑤ 地域社会から国際社会の問題まで広範な関心をもち、人と協働する力を有する人（関心・協働性）

2. 入学者選抜の基本方針

人間看護学部の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高等学校での教育や日常生活により培われた意欲・探求力、表現力・協調性、関心・協働性、思考力・判断力についても評価します。このため、一般入試（前期日程と後期日程）と特別入試（推薦入試）を実施し、それぞれ、大学入試センター試験、個別学力試験、グループ討論、面接の中から2つを組み合わせて課します。また、現に看護職である人や看護学生を対象に第3年次編入学試験を実施します。

3. 選抜方法

【一般入試（前期日程）】

一般入試（前期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、思考力・判断力を評価します。このため、大学入試センター試験（国語・地歴公民・数学・理科・外国語）と個別学力試験（英語）を課します。

【一般入試（後期日程）】

一般入試（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、表現力・協調性を評価します。このため、大学入試センター試験（国語・地歴公民・数学・理科・外国語）に加え、個別入学試験としてグループ討論を課します。

【特別入試（推薦入試）】

特別入試（推薦入試A）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、意欲・探求力、表現力・協調性、関心・協働性、思考力・判断力を評価します。このため、総合問題（英語、文系総合問題、生物）に加え、グループ討論を課します。

帰国子女特別入試 ・ 私費外国人留学生特別入試 学生受入方針

本学は、地域に根ざしながら、世界に開かれた大学となることを目指して、多様な学生の受け入れを推進しています。

1. 求める学生像

- ① 各学科の専門領域を学ぶために必要な基礎学力、さらに幅広い教養の基盤となる基礎学力を有する人（知識・理解、技術・技能）
- ② 各学科の専門領域への強い関心と学習への意欲を有する人（関心・意欲）
- ③ 今までの学習や体験に基づいて自分の考えや意見を積極的に提示し、相手の理解を得るための基礎的な能力を有している人（表現力）
- ④ 地域社会や国際社会で、人々と協働して問題を見つけ解決するために必要な基礎的なコミュニケーション能力を有する人（思考力・判断力・協働性）

2. 入学者選抜の基本方針

帰国子女特別入試

大学入試センター試験、総合問題、調査書、面接など、各学科の定める入学者選抜方法により、「求める学生像」との合致性を総合的に判断して選抜します。

私費外国人留学生特別入試

日本留学試験（独立行政法人日本学生支援機構により実施）、個別学力試験、面接など、各学科の定める入学者選抜方法により、「求める学生像」との合致性を総合的に判断して選抜します。

2020年度入学者選抜 試験日程

1. 特別入試(推薦入試・帰国子女入試・私費外国人留学生入試)
2019年11月24日(日)
2. 大学入試センター試験
2020年 1月18日(土)、19日(日)
3. 一般入試(個別学力検査等)
前期日程 2020年 2月25日(火)
後期日程 2020年 3月12日(木)

2020年度入学者選抜 入学定員と募集人員

学 部 名	入学定員	募 集 人 員							
		一 般 入 試		特 別 入 試					
		前期日程	後期日程	推 薦 入 試			帰国子女	私費外国人 留学生	
A	B			C					
環 境 科 学 部	180 人	82 人	55 人	36 人	—	7 人	若干名	若干名	
環境生態学科	30 人	11 人	10 人	6 人	—	3 人	若干名	若干名	
環境政策・計画学科	40 人	16 人	12 人	8 人	—	4 人	若干名	若干名	
環境建築デザイン学科	50 人	25 人	15 人	10 人	—	若干名	若干名	若干名	
生物資源管理学科	60 人	30 人	18 人	12 人	—	—	若干名	若干名	
工 学 部	150 人	70 人	50 人	30 人	若干名	—	若干名	若干名	
材料科学科	50 人	20 人	20 人	10 人	若干名	—	若干名	若干名	
機械システム工学科	50 人	25 人	15 人	10 人	若干名	—	若干名	若干名	
電子システム工学科	50 人	25 人	15 人	10 人	若干名	—	若干名	若干名	
人 間 文 化 学 部	200 人	100 人	60 人	40 人	—	若干名	若干名	若干名	
地域文化学科	60 人	30 人	18 人	12 人	—	若干名	若干名	若干名	
生活デザイン学科	30 人	15 人	9 人	6 人	—	若干名	若干名	若干名	
生活栄養学科	30 人	15 人	9 人	6 人	—	—	若干名	若干名	
人間関係学科	30 人	15 人	9 人	6 人	—	—	若干名	若干名	
国際コミュニケーション学科	50 人	25 人	15 人	10 人	—	—	若干名	若干名	
人 間 看 護 学 部	70 人	40 人	10 人	20 人	—	—	若干名	—	
人間看護学科									
計	600 人	292 人	175 人	126 人	—	7 人	—	—	

- (注) 1 一般入試の「前期日程」および「後期日程」は、分離・分割方式の区分によります。
- 2 「推薦入試A」は、高等学校を2019年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とします。
- 3 「推薦入試B」は、高等学校の職業に関する学科若しくは総合学科を2019年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とします。ただし、工業に関する科目を20単位以上取得した者または取得見込みの者に限ります。なお「推薦入試A」と「推薦入試B」の併願はできません。
- 4 「推薦入試C」は、高等学校を2019年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とし、「推薦入試A」および「推薦入試B」の出願資格に付されている地域等の条件を付さないものとします。なお「推薦入試A」と「推薦入試C」の併願はできません。
- 5 特別入試の合格者数は、試験結果によって、募集人員を下回る場合があります。
- 6 環境科学部環境政策・計画学科は、推薦入試A、推薦入試Cの募集区分において、合格者が募集人員に満たない場合は、学科の推薦入試募集人員(12名)に達するまで、各区分の人員を超えて合格者を決定する場合があります。

2020年度一般入試の実施教科・科目等

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日 程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							特別選抜 方法等			
		教科	科目名等	教科	科目名等	時間	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国 語		総合	実 技	配点 合計
環境科学部 環境生態 学科 30人 前期 11 後期 10 その他 9	前期 2月25日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B」(注4) 「物基・物」,「化基・化」, 「生基・生」から2	120	センター 試験	100	100	100	100	200			600	推薦 外国人 女子 追加合格
		地歴 公民	「世A」,「世B」,「日A」,「日B」,「地理A」,「地理B」 「現社」,「倫」,「政経」,「倫・政経」から1(注3) 「教Ⅰ」,「教Ⅱ」,「教A」,「教Ⅱ」, 「教Ⅱ・数B」,「簿」,「情報」から1(注2)(注3)	理	「物」,「化」,「生」,「地学」から2 「英」(注1)		個別学力 検査			200	200				400	
		外	[5教科6科目]	理	「物基・物」,「化基・化」, 「生基・生」から2		計	100	100	300	300	200			1,000	
環境科学部 環境政策・ 計画学科 40人 前期 16 後期 12 その他 12	後期 3月12日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数A」,「数Ⅱ」, 「数Ⅱ・数B」,「簿」,「情報」から1(注2)(注3) 「物」,「化」,「生」,「地学」から2 「英」(注1)	120	センター 試験	100	50	100	100	200			550	推薦 外国人 女子 追加合格
		地歴 公民	「世A」,「世B」,「日A」,「日B」,「地理A」,「地理B」 「現社」,「倫」,「政経」,「倫・政経」から1(注3) 「教Ⅰ」,「教Ⅱ」,「教A」,「教Ⅱ」, 「教Ⅱ・数B」,「簿」,「情報」から1(注2)(注3)	数	「物」,「化」,「生」,「地学」から2 「英」(注1)		個別学力 検査			400					400	
		外	[5教科6科目]	理	「物」,「化」,「生」,「地学」から2 「英」(注1)		計	100	50	100	500	200			950	
環境科学部 環境政策・ 計画学科 40人 前期 16 後期 12 その他 12	前期 2月25日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数A」,「数Ⅱ」, 「数Ⅱ・数B」,「簿」,「情報」から2(注2) 「物基」,「化基」,「生基」,「地学」から2 または「物」,「化」,「生」,「地学」から1(注3) 「英」(注1)	120	センター 試験	100	100	200	100	100			600	推薦 外国人 女子 追加合格
		地歴 公民	「世A」,「世B」,「日A」,「日B」,「地理A」,「地理B」 「現社」,「倫」,「政経」,「倫・政経」から1(注3) 「教Ⅰ」,「教Ⅱ」,「教A」,「教Ⅱ」, 「教Ⅱ・数B」,「簿」,「情報」から2(注2) 「物基」,「化基」,「生基」,「地学」から2 または「物」,「化」,「生」,「地学」から1(注3) 「英」(注1)	外	「教Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B」 (注4)から 1教科 ※ 「英語」(注5) ※2教科とも解答することができ、その場 合は得点の高い教科を採用する。	90	個別学力 検査			*200		*200		200		
		外	[5教科6(7)科目]	理	「物基」,「化基」,「生基」,「地学」から2 または「物」,「化」,「生」,「地学」から1(注3) 「英」(注1)		計	100	100	*400	100	*300			800	
環境科学部 環境政策・ 計画学科 40人 前期 16 後期 12 その他 12	後期 3月12日	国	「国」	その他	総合問題 (文章、図などを材料に、論述や計算 などによる問題理解力、表現力の考 査を行う。)	90	センター 試験	100	100	200	100	100			600	推薦 外国人 女子 追加合格
		地歴 公民	「世A」,「世B」,「日A」,「日B」,「地理A」,「地理B」 「現社」,「倫」,「政経」,「倫・政経」から1(注3) 「教Ⅰ」,「教Ⅱ」,「教A」,「教Ⅱ」, 「教Ⅱ・数B」,「簿」,「情報」から2(注2) 「物基」,「化基」,「生基」,「地学」から2 または「物」,「化」,「生」,「地学」から1(注3) 「英」(注1)	数	総合問題 (文章、図などを材料に、論述や計算 などによる問題理解力、表現力の考 査を行う。)		個別学力 検査					400		400		
		外	[5教科6(7)科目]	理	「物基」,「化基」,「生基」,「地学」から2 または「物」,「化」,「生」,「地学」から1(注3) 「英」(注1)		計	100	100	200	100	100	400		1,000	

学部・学科等 名及び入学定 員等	学力検査等 の区分・日 程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							特別選抜 方法等			
		教科	科目名等	教科	科目名等	時間	試験の区分	国語	歴史 公民	数学	理科	外国 語		総合	実 技	配点 合計
環境科学部 環境建築 デザイン 学科 50人 前期 25 後期 15 その他 10	前期 2月25日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B」(注4)	120	センター 試験	100	100	100	200	100			600	推薦 帰国子女 外国人 追加合格
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」(注3)	理 外	「物基・物」 「英語」(注5)	120	個別学力 検査			200	200	200			600	
		数	「数Ⅰ」、「数Ⅱ」 「数Ⅲ・数B」、「簿」、「情報」(注3)				計	100	100	300	400	300			1,200	
	後期 3月12日	国	「国」	その他	造形実技 (基礎造形、デッサンなどの実技 により、空間に関する理解力、構 想力、創造力、構成力、表現力を みる。)	120	センター 試験	100	100	100	200	100			600	
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」(注3)	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数A」、「数Ⅱ」、 「数Ⅲ・数B」、「簿」、「情報」(注3)		個別学力 検査						300		300	
		数	「数Ⅰ」、「数Ⅱ」 「数Ⅲ・数B」、「簿」、「情報」(注3)	理 外	「物」、「化」、「生」、「地学」から2 「英」(注1)		計	100	100	100	200	100			900	
環境科学部 生物資源 管理学科 60人 前期 30 後期 18 その他 12	前期 2月25日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B」(注4)	120	センター 試験	200	100	100	100	200			700	推薦 帰国子女 外国人 追加合格
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」(注3)	理	「物基・物」、「化基・化」、 「生基・生」から1	120	個別学力 検査			200	200				400	
		数	「数Ⅰ」、「数Ⅱ」 「数Ⅲ・数B」、「簿」、「情報」(注3)	理 外	「物」、「化」、「生」、「地学」から2 「英」(注1)		計	200	100	300	300	200			1,100	
	後期 3月12日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B」(注4)	120	センター 試験	100	100	100	100	100			500	
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」(注3)	理	「物基・物」、「化基・化」、 「生基・生」から1	120	個別学力 検査			200	200				400	
		数	「数Ⅰ」、「数Ⅱ」 「数Ⅲ・数B」、「簿」、「情報」(注3)	理 外	「物」、「化」、「生」、「地学」から2 「英」(注1)		計	100	100	300	300	100			900	

学部・学科等 名及び入学定 員等	学力検査等 の区分・日 程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							特別選抜 方法等
		教科	科目名等	教科	科目名等	時間	試験の区分	国語	地理 公民	数学	理科	外国 語	面接	
工学部 材料科学科 50人 前期 20 後期 20 その他 10	前期 2月25日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ」(注4)	120	センター 試験	100	100	200	200	250		850
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 (注3)	理	「物基・物」、「物・物」から1 面接(グループ) (面接は、当日の面接試験前に発表 するテーマについて、グループ討論 の形式で行います。なお、テーマはア ドミッション・ポリシーに即した内容と します。)	20 程度	個別学力 検査			200	300		段階評価 (注7)	500
	理	「数Ⅰ・数Ⅱ」と 「数Ⅲ・数Ⅳ」と 「物」と「化」	その他	[5教科7科目]				計	100	100	400	500		1,350
	外	「英」(注1)												
工学部 機械システム工学科 50人 前期 25 後期 15 その他 10	後期 3月12日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ」(注4)	120	センター 試験	100	100	200	200	250		850
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 (注3)	理	「物基・物」、「物・物」から1 面接(グループ) (面接は、当日の面接試験前に発表 するテーマについて、グループ討論 の形式で行います。なお、テーマはア ドミッション・ポリシーに即した内容と します。)	20 程度	個別学力 検査			200	300		段階評価 (注7)	500
	理	「数Ⅰ・数Ⅱ」と 「数Ⅲ・数Ⅳ」と 「物」と「化」	その他	[5教科7科目]				計	100	100	400	500		1,350
	外	「英」(注1)												
工学部 機械システム工学科 50人 前期 25 後期 15 その他 10	前期 2月25日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ」(注4)	120	センター 試験	100	100	200	200	200		800
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 (注3)	理	「物基・物」、「物・物」から1 面接(グループ) (面接は、当日の面接試験前に発表 するテーマについて、グループ討論 の形式で行います。なお、テーマはア ドミッション・ポリシーに即した内容と します。)	20 程度	個別学力 検査			200	200			400
	理	「数Ⅰ・数Ⅱ」と 「数Ⅲ・数Ⅳ」と 「物」と「化」						計	100	100	400	400		1,200
	外	「英」(注1)												
工学部 機械システム工学科 50人 前期 25 後期 15 その他 10	後期 3月12日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ」(注4)	120	センター 試験	100	100	200	200	200		800
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 (注3)	理	「物基・物」、「物・物」から1 面接(グループ) (面接は、当日の面接試験前に発表 するテーマについて、グループ討論 の形式で行います。なお、テーマはア ドミッション・ポリシーに即した内容と します。)	20 程度	個別学力 検査			200	300			500
	理	「数Ⅰ・数Ⅱ」と 「数Ⅲ・数Ⅳ」と 「物」と「化」						計	100	100	400	400		1,300
	外	「英」(注1)												

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										特別選抜 方法等
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験の区分	国語	歴史 公民	数学	理科	外国 語	総合	実 技	小 論 文	配点 合計	
工学部 電子システム 工学科 50人 前期 25 後期 15 その他 10	前期 2月25日	国	「国」	教	「教Ⅰ・教Ⅱ・教Ⅲ・教Ⅳ・教Ⅴ」(注4)	センター 試験	100	100	200	200	200				800	推薦 外国人女 子 追加合格
		地理 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 (注3)	理 外	「物基・物」 「英語」(注5)	個別学力 検査			200	200	100				500	
		外	「教Ⅰ・教Ⅱ」と 「教Ⅱ・教Ⅲ」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物」と「化」 「英」(注1) [5教科7科目]			計	100	100	400	400	300				1,300	
人間文化 学部 地域文化 学科 60人 前期 30 後期 18 その他 12	後期 3月12日	国	「国」	教	「教Ⅰ・教Ⅱ・教Ⅲ・教Ⅳ・教Ⅴ」(注4)	センター 試験	100	100	200	200	250				850	推薦 外国人女 子 追加合格
		地理 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 (注3)	理	「物基・物」	個別学力 検査			200	200					400	
		外	「教Ⅰ・教Ⅱ」と 「教Ⅱ・教Ⅲ」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物」と「化」 「英」(注1) [5教科7科目]			計	100	100	400	400	250				1,250	
人間文化 学部 地域文化 学科 60人 前期 30 後期 18 その他 12	前期 2月25日	国	「国」	国	「国語総合・現代文B・古典B」 「英語」(注5)	センター 試験	100	200	*100	*100	100				500	推薦 外国人女 子 追加合格
		地理 公民	「世B」、「日B」、「地理B」 から2 ただし、「世B」、「日B」、 「地理B」のうち少なくとも1科目を 選択 「教Ⅰ」、「教Ⅱ・教Ⅲ」、「教Ⅳ」 「教Ⅱ・教Ⅲ」、「簿」、「情報」 から1(注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 数・理 から1教科 (注3)	理		個別学力 検査	200			200				400		
		外	「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」 から1 (注1) [4(5)教科5(6)科目]			計	300	200	*100	*100	300				900	
	後期 3月12日	国	「国」	その他	小論文	センター 試験	*100	200	*100	*100	100				400	
		教	「教Ⅰ」、「教Ⅱ・教Ⅲ」、「教Ⅳ」 「教Ⅱ・教Ⅲ」、「簿」、「情報」 から1(注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 国・数・理 から1教科 (注3)	理		個別学力 検査							200	200		
		外	「世B」、「日B」、「地理B」 から2 ただし、「世B」、「日B」、 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」 から1 (注1) [3(4)教科4(5)科目]			計	*100	200	*100	*100	100				600	

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							特別選抜 方法等			
		教科	科目名等	教科	科目名等	時間	試験の区分	国語	歴史 公民	数学	理科	外国 語		総合	実 技	配点 合計
人間文化 学部 生活デザイン 学科 30人 前期 15 後期 9 その他 6	前期 2月25日	国	「国」 「世A」「世B」「日A」「日B」「地理A」「地理B」 「現社」「倫」「政経」「倫・政経」 から1 (注3) 「教I」「教A」「教I」「教II」 「教II・数B」「簿」「情報」 から1 (注2)(注3) 「物基」「化基」「生基」「地基」から2 または「物」「化」「生」「地学」から1 (注3) 「英」「独」「仏」「中」「韓」 から1 (注1) [5教科5(6)科目]	国	「国語総合・現代文B」(注6) 「英語」(注5)	60 90	センター 試験	100	100	100	100	100			500	推薦 男子 女子 外国人 追加合格
		理	「物基」「化基」「生基」「地基」から2 または「物」「化」「生」「地学」から1 (注3) 「英」「独」「仏」「中」「韓」 から1 (注1) [5教科5(6)科目]					300	100	100	300			900		
		外	「英」「独」「仏」「中」「韓」 から1 (注1) [5教科5(6)科目]												400	
人間文化 学部 生活栄養 学科 30人 前期 15 後期 9 その他 6	後期 3月12日	国	「世A」「世B」「日A」「日B」「地理A」「地理B」 「現社」「倫」「政経」「倫・政経」 から1 「教I」「教A」「教I」「教II」 「教II・数B」「簿」「情報」 から1 (注2) 「物基」「化基」「生基」「地基」から2 または「物」「化」「生」「地学」から1 「英」「独」「仏」「中」「韓」 から1 (注1) [4教科4(5)科目]	その他	デッサン (形の表現力・観察力・創作力・理 解力を鉛筆描写によって総合的 にみる。)	180	センター 試験	*100	*100	*100	*100	100		400	推薦 男子 女子 外国人 追加合格	
		理	「物基」「化基」「生基」「地基」から2 または「物」「化」「生」「地学」から1 (注3) 「英」「独」「仏」「中」「韓」 から1 (注1) [4教科4(5)科目]											300		
		外	「英」「独」「仏」「中」「韓」 から1 (注1) [4教科4(5)科目]													700
人間文化 学部 生活栄養 学科 30人 前期 15 後期 9 その他 6	前期 2月25日	国	「国」 「世B」「日B」「地理B」「倫・政経」 から1 (注3) 「教I・数A」「教II・数B」「簿」「情報」 から1 (注2)(注3) 「物」「化」「生」 から1 (注3) 「英」(注1) [5教科5科目]	理	「化基・化」 「英語」(注5)	120 90	センター 試験	100	100	100	100	100		500	推薦 男子 女子 外国人 追加合格	
		理	「教I・数A」「教II・数B」「簿」「情報」 から1 (注2)(注3) 「物」「化」「生」 から1 (注3) 「英」(注1) [5教科5科目]											400		
		外	「物」「化」「生」 から1 (注3) 「英」(注1) [5教科5科目]													900
人間文化 学部 生活栄養 学科 30人 前期 15 後期 9 その他 6	後期 3月12日	国	「国」 「世B」「日B」「地理B」「倫・政経」 から1 (注3) 「教I・数A」「教II・数B」「簿」「情報」 から1 (注2)(注3) 「物」「化」「生」 から1 (注3) 「英」(注1) [5教科5科目]	理	「物基・物」「化基・化」 「生基・生」 から1	120	センター 試験	50	50	100	100	200		500	推薦 男子 女子 外国人 追加合格	
		理	「教I・数A」「教II・数B」「簿」「情報」 から1 (注2)(注3) 「物」「化」「生」 から1 (注3) 「英」(注1) [5教科5科目]											200		
		外	「物」「化」「生」 から1 (注3) 「英」(注1) [5教科5科目]													700

学部・学科等 名及び入学定 員等	学力検査等 の区分・日 程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等								特別選抜 方法等	
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験の区分	国語	歴史 公民	数学	理科	外国 語	総合 実技	小 論文		配点 合計
人間文化 学部 人間関係 学科 30人 前期 15 後期 9 その他 6	前期 2月25日	国	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」から1(注3) 「現社」、「倫」、「政経」	国	「国語総合・現代文B」(注6) 「英語」(注5)	センター 試験	100	100	100	100	100			500	推薦 外国人 女子 追加合格
		地歴 公民	「数I」、「数A」、「数II」 「数II・数B」、「簿」、「情報」から1(注2)(注3) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1(注3) 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1(注1) [5教科5(6)科目]	その他	小論文	個別学力 検査	200							400	
	理	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」から1 「現社」、「倫」、「政経」、「簿・政経」			計	300	100	100	100	300			900		
	外	「数I」、「数A」、「数II」 「数II・数B」、「簿」、「情報」から1(注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1(注1) [3教科3(4)科目]				センター 試験	*100	*100	*100	*100	100			300	
人間文化 学部 国際コミュ ニケーション 学科 50人 前期 25 後期 15 その他 10	前期 2月25日	国	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」から1(注3) 「現社」、「倫」、「政経」	国	「国語総合・現代文B」(注6) 「英語」(注5)	センター 試験	100	100	*100	*100	250			550	推薦 外国人 女子 追加合格
		地歴 公民	「数I」、「数A」、「数II」 「数II・数B」、「簿」、「情報」から1(注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1(注1) [4教科4(5)科目]	その他	小論文	個別学力 検査	200							400	
	数	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」から1 「現社」、「倫」、「政経」、「簿・政経」			計	300	100	*100	*100	450			950		
	理	「数I」、「数A」、「数II」 「数II・数B」、「簿」、「情報」から1(注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1(注1) [3教科3(4)科目]				センター 試験	100	100	*100	*100	250			450	
人間文化 学部 国際コミュ ニケーション 学科 50人 前期 25 後期 15 その他 10	後期 3月12日	外	「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1(注1)	その他	小論文	個別学力 検査						200	200	200	
		外	「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1(注1)			計	100	100			250			650	

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等								特別選抜 方法等	
		教科	科目名等	教科	科目名等	時間	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国 語	総合 実技		面接
人間看護 学部 人間看護 学科 70人 前期 40 後期 10 その他 20	前期 2月25日	国	「国」	外	「英語」(注5)	90	センター 試験	100	100	100	100	100			500
		地歴 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 (注3)									100			
		数	「数I」、「数I・数A」、「数II」、 「数II・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2)(注3)				個別学力 検査								
		理	「物基」、「化基」、「生基」から2 または「物」、「化」、「生」から1 (注3)				計	100	100	100	100	200			600
		外	「英」(注1) [5教科5(6)科目]												
	後期 3月12日	国	「国」	その他	面接(グループ)	30	センター 試験	100	100	100	100	200			600
		地歴 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 (注3)												
		数	「数I」、「数I・数A」、「数II」、 「数II・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2)(注3)				個別学力 検査							50	50
		理	「物基」、「化基」、「生基」から2 または「物」、「化」、「生」から1 (注3)				計	100	100	100	100	200			650
		外	「英」(注1) [5教科5(6)科目]												

* 特記事項

大学入試センター試験の利用教科・科目名の表記について

- 1 利用教科名は次のように略しています。
国語→国、地理歴史・公民→地理歴史・公民、外国語→外国語
- 2 利用科目名は次のように略しています。
「国語」→「国」
「世界史A」→「世A」、「世界史B」→「世B」、「日本史A」→「日A」、「日本史B」→「日B」、「地理A」→「地理A」、「地理B」→「地理B」、
「現代社会」→「現社」、「倫理」→「倫」、「政治・経済」→「政経」、「倫理・政治・経済」→「倫・政経」
「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」、「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」、「数学Ⅰ・数A」→「数Ⅰ・数A」、「数学Ⅱ・数B」→「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」→「簿」、「情報関係基礎」→「情報」
「物理基礎」→「物基」、「化学基礎」→「化基」、「地学基礎」→「地基」、「物理」→「物」、「化学」→「化」、「生物」→「生」、「地学」→「地学」
「英語」→「英」、「ドイツ語」→「独」、「フランス語」→「仏」、「中国語」→「中」、「韓国語」→「韓」
- 3 次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。
【例】「物理」、「化学」、「生物」から1科目を選択 → 「物」、「化」、「生」 から1

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等欄について

- 1 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。
- 2 大学入試センター試験の外国語の「英語」は「筆記(200点満点)」と「リスニング(50点満点)」の合計(250点満点)を学科の傾斜配点に換算して利用します。

入試過去問題活用宣言について

本学では、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学(提供大学)の入試過去問題を使用して出題する場合があります。また、入試過去問題を使用する際には、そのまま使用することも、一部変更することもあります。
「入試過去問題活用宣言」についての詳細および参加大学の一覧については、ホームページアドレス：<http://www.nyushikakomon.jp>にて公表しています。

注意事項

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- (注1) 外国語の「英語」はリスニングを含みます。(大学入試センターからリスニングを免除された者を除く)
 - (注2) 「簿記・会計」および「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)の者に限ります。
 - (注3) 指定された教科(又は科目)の範囲内で、必要とする教科(又は科目)数を超えて受験している場合、得点の高い教科(又は科目)の得点を採用します。ただし、「地理歴史」、「公民」及び「理科②」において受験科目を1科目と指定しているところを2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- 【個別学力検査等】欄
- (注4) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは、全範囲から出題します。数学Bは、「数列」、「ベクトル」を出題範囲とします。
 - (注5) 外国語「英語」はコミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱの5科目を出題範囲とします。
 - (注6) 人間文化学部生活デザイン学科、人間関係学科および国際コミュニケーション学科における「国語総合」の出題範囲には古典(古文、漢文)を含みません。
 - (注7) 工学部材料科学科における「面接」は点数化せず段階評価を行い、評価が著しく低い場合には、大学入試センター試験及び個別学力検査(筆記)の成績にかかわらず不合格とすることがあります。

2020年度入学者特別選抜の実施教科・科目等

推薦入試

本学には、地域等の条件を付す【推薦入試A】と【推薦入試B】に加えて、地域等の条件を付さない【推薦入試C】の3つの推薦入試があります。

※地域等の条件とは、次の①または②のいずれかに該当する者であることをいいます。

- ①滋賀県内の学校を2019年度中に卒業(修了)または卒業(修了)見込みの者
- ②入学の1年前(2019年4月1日)から引き続き本人または保護者(親権者)が滋賀県内に居住している者

【推薦入試A】 地域等の条件を付す推薦入試

学部	学 科	選 抜 方 法 [配点]
環 境 科 学 部	環境生態学科	総合問題および出願書類に基づく面接による総合判定 [総合100 面接100]
	環境政策・計画学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接による総合判定 [センター600 面接600]
	環境建築デザイン学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接による総合判定 [センター600 面接600]
	生物資源管理学科	総合問題および出願書類に基づく面接による総合判定 [総合100 面接100]
工 学 部	材料科学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接(口頭試問を実施)による総合判定 [センター600 面接200]
	機械システム工学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接による総合判定 [センター800 面接200]
	電子システム工学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接による総合判定 [センター800 面接200]
人 間 文 化 学 部	地域文化学科	総合問題および出願書類に基づく面接(口頭試問を実施)による総合判定 [総合100 面接100]
	生活デザイン学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接(口頭試問を実施)による総合判定 [センター400 面接200]
	生活栄養学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接による総合判定 [センター450 面接200]
	人間関係学科	総合問題および出願書類に基づく面接による総合判定 [総合100 面接100]
	国際コミュニケーション学科	総合問題および出願書類に基づく面接(口頭試問を実施)による総合判定 [総合100 面接100]
人 間 看 護 学 部	人間看護学科	総合問題および出願書類に基づくグループ面接(与えられたテーマに関する討論)による総合判定 [総合200 面接100]

※工学部材料科学科、人間文化学部地域文化学科、生活デザイン学科および国際コミュニケーション学科は、個別面接時にアドミッション・ポリシーに沿った口頭試問を実施します。(推薦入試A)

【推薦入試B】 地域等の条件を付し、かつ高等学校の職業に関する学科もしくは総合学科を対象とした推薦入試

学部	学 科	選 抜 方 法 [配点]
工 学 部	材料科学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接（口頭試問を実施）による総合判定 [センター600 面接200]
	機械システム工学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接による総合判定 [センター700 面接300]
	電子システム工学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接（口頭試問を実施）による総合判定 [センター800 面接400]

※材料科学科および電子システム工学科は、個別面接時にアドミッション・ポリシーに沿った口頭試問を実施します。（推薦入試B）

【推薦入試C】 地域等の条件を付さない推薦入試

学部	学 科	選 抜 方 法 [配点]
環 境 科 学 部	環境生態学科	総合問題および出願書類に基づく面接による総合判定 [総合100 面接100]
	環境政策・計画学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接による総合判定 [センター600 面接600]
	環境建築デザイン学科	出願書類に基づく面接による判定 [面接100]
人 間 文 化 学 部	地域文化学科	総合問題および出願書類に基づく面接（口頭試問を実施）による総合判定 [総合100 面接100]
	生活デザイン学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接（口頭試問を実施）による総合判定 [センター400 面接200]

※人間文化学部地域文化学科および生活デザイン学科は、個別面接時にアドミッション・ポリシーに沿った口頭試問を実施します。（推薦入試C）

※環境科学部環境建築デザイン学科は個別面接時に、建築・デザインに関わる作品等これまでの活動成果について、5分間のプレゼンテーションを行っていただきます。活動成果を具体的に表現するものを面接時に持参してください。（推薦入試C）

推薦入試A、B、Cに共通する注意事項

※大学入試センター試験の利用教科・科目等はP26～28のとおりです。

※総合問題の詳細については、各学科のアドミッション・ポリシーを参照してください

※面接は個人面接とします。ただし、人間看護学部はグループ面接とし、与えられたテーマに関する討論の形式で行います。

帰国子女特別入試

学部	学 科	選 抜 方 法
環 境 科 学 部	環境生態学科	総合問題および出願書類に基づく面接による総合判定 [総合 100 面接 100]
	環境政策・計画学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接による総合判定 [センター600 面接 600]
	環境建築デザイン学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接による総合判定 [センター400 面接 400]
	生物資源管理学科	総合問題および出願書類に基づく面接による総合判定 [総合 100 面接 100]
工 学 部	材料科学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接（口頭試問を実施）による総合判定 [センター600 面接 200]
	機械システム工学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接による総合判定 [センター800 面接 200]
	電子システム工学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接による総合判定 [センター800 面接 200]
人 間 文 化 学 部	地域文化学科	総合問題および出願書類に基づく面接（口頭試問を実施）による総合判定 [総合 100 面接 100]
	生活デザイン学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接（口頭試問を実施）による総合判定 [センター300 面接 150]
	生活栄養学科	大学入試センター試験の成績および出願書類に基づく面接（口頭試問を実施）による総合判定 [センター300 面接 100]
	人間関係学科	総合問題および出願書類に基づく面接による総合判定 [総合 100 面接 100]
	国際コミュニケーション学科	総合問題および出願書類に基づく面接（口頭試問を実施）による総合判定 [総合 100 面接 100]
人 間 看 護 学 部	人間看護学科	総合問題および出願書類などに基づく面接による総合判定 [総合 200 面接 100]

※大学入試センター試験の利用教科・科目等はP29～30のとおりです。

※総合問題の詳細については、各学科のアドミッション・ポリシーを参照してください。

※面接は個人面接とします。

※工学部材料科学科、人間文化学部地域文化学科、生活デザイン学科、生活栄養学科および国際コミュニケーション学科は、個別面接時にアドミッション・ポリシーに沿った口頭試問を実施します。

私費外国人留学生特別入試

学部	学 科	選 抜 方 法
環 境 科 学 部	環境生態学科	日本留学試験の成績、総合問題および出願書類などに基づく面接による総合判定
	環境政策・計画学科	日本留学試験の成績、英語および出願書類などに基づく面接による総合判定
	環境建築デザイン学科	日本留学試験の成績および出願書類などに基づく面接による総合判定
	生物資源管理学科	日本留学試験の成績、総合問題および出願書類などに基づく面接による総合判定
工 学 部	材料科学科	日本留学試験の成績、英語および出願書類などに基づく面接（口頭試問を実施）による総合判定
	機械システム工学科	日本留学試験の成績、英語および出願書類などに基づく面接による総合判定
	電子システム工学科	日本留学試験の成績、英語および出願書類などに基づく面接による総合判定
人 間 文 化 学 部	地域文化学科	日本留学試験の成績、総合問題および出願書類などに基づく面接（口頭試問を実施）による総合判定
	生活デザイン学科	日本留学試験の成績、デッサンおよび出願書類などに基づく面接（口頭試問を実施）による総合判定
	生活栄養学科	日本留学試験の成績、英語および出願書類などに基づく面接（口頭試問を実施）による総合判定
	人間関係学科	日本留学試験の成績、総合問題および出願書類などに基づく面接による総合判定
	国際コミュニケーション学科	日本留学試験の成績、総合問題および出願書類などに基づく面接（口頭試問を実施）による総合判定

※日本留学試験の成績は独立行政法人日本学生支援機構が実施する年2回の試験成績のうち1回目または2回目のいずれかを利用します。（利用教科・科目はP31のとおりです。）

※総合問題には英語力を問う設問を含みます。

（人間文化学部地域文化学科、人間関係学科は、英語を課しません）

※環境科学部環境政策・計画学科、工学部および人間文化学部生活栄養学科は総合問題に代えて英語を課します。

※人間文化学部生活デザイン学科は総合問題に代えてデッサンを課します。

※面接は個人面接とします。

※工学部材料科学科、人間文化学部地域文化学科、生活デザイン学科、生活栄養学科および国際コミュニケーション学科は、個別面接時にアドミッション・ポリシーに沿った口頭試問を実施します。

2020年度入学者特別選抜における大学入試センター試験利用教科・科目等

【推薦入試A】

学部名	学科名	大学入試センター試験の利用教科・科目等	大学入試センター試験の配点等					
			国語	歴史 公民	数学	理科	外国語	合計
環境科学部	環境政策・計画学科	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 から1 (注3) 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 「数I」、「数I・数A」、「数II」、「数II・数B」、「簿」、「情報」 から2 (注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 (注3) 「英」(注1) [5教科6(7)科目]	100	100	200	100	100	600
		「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 から1 (注3) 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 「数I」、「数I・数A」、「数II」、「数II・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2)(注3) 「物」、「化」、「生」、「地学」から2 「英」(注1) [5教科6科目]	100	100	100	200	100	600
工学部	材料科学科	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 から1 (注3) 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 「数I・数A」と 「数II・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物」と「化」 「英」(注1) [5教科7科目]	50	50	200	200	100	600
		「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 から1 (注3) 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 「数I・数A」と 「数II・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物」と「化」 「英」(注1) [5教科7科目]	100	100	200	200	200	800

学部名	学科名	大学入試センター試験の利用教科・科目等					大学入試センター試験の配点等					
		国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	合計
工学部	電子システム工学科	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫・政経」、「倫・政経」 「教I・教A」と 「教II・教B」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物」と「化」 「英」(注1)					100	100	200	200	200	800
		[5教科7科目]										
人間文化学部	生活デザイン学科	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫・政経」、「倫・政経」 「教I・教A」、「教II・教B」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 (注1)					*100	*100	*100	*100	100	400
		[4教科4(5)科目]										
人間文化学部	生活栄養学科	「国」 「世B」、「日B」、「地理B」 「倫・政経」 「教I・教A」、「教II・教B」、「簿」、「情報」から2 (注2) 「物」、「化」、「生」から2 「英」(注1)					100	50	100	100	100	450
		[5教科7科目]										

【推薦入試B】

学部名	学科名	大学入試センター試験の利用教科・科目等	大学入試センター試験の配点等					
			国語	歴史 公民	数学	理科	外国語	合計
工学部	材料科学科	「国」 「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」「簿」「情報」から1（注2） 「物」と「化」 「英」（注1） [4教科6科目]	50		200	250	100	600
	機械システム工学科	「国」 「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」「簿」「情報」から1（注2） 「物」 「英」（注1） [4教科5科目]	100		200	200	200	700
	電子システム工学科	「国」 「世A」「世B」「日A」「日B」「地理A」「地理B」 「現社」「倫」「政経」「倫・政経」から1（注3） 「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」「簿」「情報」から1（注2） 「物」と「化」 「英」（注1） [5教科7科目]	100	100	200	200	200	800

【推薦入試C】

学部名	学科名	大学入試センター試験の利用教科・科目等	大学入試センター試験の配点等					
			国語	歴史 公民	数学	理科	外国語	合計
環境科学部	環境政策・計画学科	「国」 「世A」「世B」「日A」「日B」「地理A」「地理B」 「現社」「倫」「政経」「倫・政経」から1（注3） 「数Ⅰ」「数Ⅱ・数A」「数Ⅱ」「数Ⅱ・数B」「簿」「情報」から2（注2） 「物基」「化基」「生基」「地基」から2 または「物」「化」「生」「地学」から1（注3） 「英」（注1） [5教科6(7)科目]	100	100	200	100	100	600
	生活デザイン学科	「国」 「世A」「世B」「日A」「日B」「地理A」「地理B」 「現社」「倫」「政経」「倫・政経」から1 「数Ⅰ」「数Ⅱ・数A」「数Ⅱ」「数Ⅱ・数B」「簿」「情報」から1（注2） 「物基」「化基」「生基」「地基」から2 または「物」「化」「生」「地学」から1 「英」「独」「仏」「中」「韓」から1（注1） [4教科4(5)科目]	*100	*100	*100	*100	100	400

【帰国子女特別入試】

学部名	学科名	大学入試センター試験の利用教科・科目等	大学入試センター試験の配点等					
			国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	合計
環境科学部	環境政策・計画学科	「国」 「数Ⅰ」、「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ」、「数Ⅱ・数B」、「簿」、「情報」から2（注2） 「英」（注1） [3教科4科目]	200		200		200	600
	環境建築デザイン学科	「数Ⅰ」、「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ」、「数Ⅱ・数B」、「簿」、「情報」から1（注2）（注3） 「物」、「化」、「生」、「地学」から2 「英」（注1） [3教科4科目]			100	200	100	400
工学部	材料科学科	「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」、「簿」、「情報」から1（注2） 「物」と「化」 「英」（注1） [3教科5科目]			200	250	150	600
	機械システム工学科	「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」、「簿」、「情報」から1（注2） 「物」と「化」 「英」（注1） [3教科5科目]			300	300	200	800
	電子システム工学科	「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」、「簿」、「情報」から1（注2） 「物」と「化」 「英」（注1） [3教科5科目]			300	300	200	800

学部名	学科名	大学入試センター試験の利用教科・科目等				大学入試センター試験の配点等			
		国語	歴史 公民	数学	理科	外国語	外国語	合計	
人間文化学部	生活デザイン学科	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 から1 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 「数I」、「数A」、「数II」、「数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 (注1)	国、歴史公民、数、 理から2教科選択 (注3)	*100	*100	*100	*100	300	
	生活栄養学科	「数I・数A」、「数II・数B」、「簿」、「情報」から1 (注2) 「物」、「化」、「生」から1 「英」(注1)	[3教科3(4)科目]					300	

特記事項

大学入試センター試験の利用教科・科目名の表記について

1 利用教科名は次のように略しています。

国語→国、地理歴史・公民→地歴公民、数学→数、理科→理、外国語→外

2 利用科目名は次のように略しています。

「国語」→「国」

「世界史A」→「世A」、「世界史B」→「世B」、「日本史A」→「日A」、「日本史B」→「日B」、「地理A」→「地理A」、「地理B」→「地理B」、

「現代社会」→「現社」、「倫理」→「倫」、「政治・経済」→「政経」、「倫理、政治、経済」→「倫・政経」

「数学I」→「数I」、「数学A」→「数A」、「数学II」→「数II」、「数学I・数学A」→「数I・数A」、「数学II・数学B」→「数II・数B」、「情報関係基礎」→「情報」

「物理基礎」→「物基」、「化学基礎」→「化基」、「生物基礎」→「生基」、「地学基礎」→「地基」、「物理」→「物」、「化学」→「化」、「生物」→「生」、「地学」→「地学」

「英語」→「英」、「ドイツ語」→「独」、「フランス語」→「仏」、「中国語」→「中」、「韓国語」→「韓」

3 次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。

【例】「物理」、「化学」、「生物」から1科目を選択 → 「物」、「化」、「生」 から1

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等欄について

1 配点に*印を付してある教科は選択教科を素します。

2 大学入試センター試験の外国語の「英語」は「筆記(200点満点)」と「リスニング(50点満点)」の合計(250点満点)を学科の傾斜配点に換算して利用します。

注意事項

【大学入試センター試験の利用教科・科目等】欄

(注1) 外国語の「英語」はリスニングを含みます。(大学入試センターからリスニングを免除された者を除く)

(注2) 「簿記・会計」および「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)の者に限ります。

(注3) 指定された教科(又は科目)の範囲内で、必要とする教科(又は科目)数を超えて受験している場合、得点の高い教科(又は科目)の得点を採用します。ただし、「地理歴史」、「公民」及び「理科②」において受験科目を1科目と指定しているところを2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

2020年度私費外国人留学生特別入試における日本留学試験の利用教科・科目等

日本留学試験の利用教科・科目等一覧

		利用教科・科目						出題言語	英語科目の対応
		日本語	総合科目	数 学	理 科				
					物理	化学	生物		
環境科学部	環境生態学科	○	/	コース自由選択	2科目自由選択			自由選択	個別学力試験(総合問題に英語問題を入れる。)
	環境政策・計画学科	○	○	コース自由選択	2科目自由選択			日本語	個別学力試験の中で英語を課す。
	環境建築デザイン学科	○	/	コース2	2科目自由選択			日本語	英語は課さない。
	生物資源管理学科	○	○	コース自由選択	2科目自由選択			自由選択	個別学力試験(総合問題に英語問題を入れる。)
工学部	材料科学科	○	/	コース2	○	○	/	日本語	個別学力試験の中で英語を課す。
	機械システム工学科	○	/	コース2	○	○	/	日本語	個別学力試験の中で英語を課す。
	電子システム工学科	○	/	コース2	○	○	/	日本語	個別学力試験の中で英語を課す。
人間文化学部	地域文化学科	○	○	/			日本語	英語は課さない。	
	生活デザイン学科	○	○	コース自由選択	/			日本語	英語は課さない。
	生活栄養学科	○	/	/	○	○	日本語	個別学力試験の中で英語を課す。	
	人間関係学科	○	○	/			日本語	英語は課さない。	
	国際コミュニケーション学科	○	○	/			日本語	個別学力試験(総合問題に英語問題を入れる。)	

注意) 環境政策・計画学科、生物資源管理学科では、総合科目か理科のどちらかを選択すること。

大学周辺マップ

交通案内

JR南彦根駅からバスで約15分

